



植物検疫関連業務 利用マニュアル (申請者向け)



令和7年 10月

農林水産省 植物防疫所

Contents

1. 植物検疫関連業務を利用する	1-1
1.1 利用を申し込む	1-1
ア 利用者情報を登録する	1-2
1.2 ログイン・ログアウト	1-9
ア ログインする	1-10
イ ログアウトする	1-14
ウ パスワードを忘れたときは	1-15
1.3 利用者情報を変更する	1-17
ア 利用者情報を変更する	1-18
イ パスワードを変更する（有効期限切れ時）	1-21
2. 輸入植物の検査申請	2-1
2.1 輸入植物検査の申請事項を登録する	2-1
ア 申請事項を一時保存する	2-2
イ 申請する	2-7
2.2 輸入植物検査の申請情報・原本情報を照会する	2-10
ア 申請情報を検索する	2-11
イ 原本情報を照会する	2-16
ウ 申請番号を入力して情報を呼出す	2-20
2.3 輸入植物検査の申請メニューを利用する	2-22
ア 一時保存した申請情報を修正する	2-23
イ 変更承認された申請情報を変更する	2-24
ウ 情報を流用して新規の申請をする	2-25
2.4 輸入植物検査の帳票メニューを利用する	2-26
ア 帳票を出力する	2-27
3. 輸出植物の検査申請	3-1
3.1 輸出植物検査の申請事項を登録する	3-1
ア 申請事項を一時保存する	3-2
イ 申請する	3-8
3.2 輸出植物検査の申請情報・原本情報を照会する	3-10
ア 申請情報を検索する	3-11
イ 原本情報を検索する	3-15
ウ 申請番号を入力して情報を呼出す	3-19
3.3 輸出植物検査の申請メニューを利用する	3-21
ア 一時保存した申請情報を修正する	3-22
イ 変更承認された申請情報を変更する	3-23
ウ 情報を流用して新規の申請をする	3-24
3.4 輸出植物検査の帳票メニューを利用する	3-25
ア 帳票を出力する	3-26

4. 植物共通の操作	4-1
4.1 各種検索メニューを利用する	4-1
ア 植物コードを検索する	4-2
イ 荷受人／荷送人を検索する	4-10
ウ その他のコードを検索する	4-13
5. 個人辞書メンテナンス業務	5-1
5.1 植物コードを登録する	5-1
ア 植物コードを追加する	5-2
イ 植物コードを削除する	5-5
5.2 植物コードセット辞書を登録する	5-7
ア 植物コードセットを追加する	5-8
イ 植物コードセットを削除する	5-11
6. 画面リファレンス	6-1
6.1 システムを利用する	6-1
ア 利用申込事前登録（植物検疫関連業務）画面（入力）	6-1
イ 利用申込事前登録（植物検疫関連業務）画面（確認）	6-2
ウ 利用申込事前登録（植物検疫関連業務）画面（完了）	6-3
エ 植物検疫関連業務 利用規約／プライバシーポリシー画面	6-4
オ 植物検疫関連業務 利用者情報登録画面（登録）	6-5
カ 植物検疫関連業務 利用者情報登録画面（完了）	6-7
キ 植物検疫関連業務 ログイン画面（申請者用）	6-8
ク 植物検疫関連業務 申請者メニュー画面	6-10
ケ 植物検疫関連業務 パスワード通知 利用者 ID 入力画面（呼出）	6-11
コ 植物検疫関連業務 パスワード通知画面（確認）	6-12
サ 植物検疫関連業務 パスワード通知 完了画面（完了）	6-13
シ パスワード変更画面（登録）	6-14
ス パスワード変更画面（完了）	6-15
6.2 輸入植物 申請事項を登録する	6-16
ア 植物等輸入検査 ー申請情報の入力ー 画面（入力）	6-16
イ 植物等輸入検査 ー申請情報の入力ー 画面（申請確認登録）	6-21
ウ 植物等輸入検査 ー申請情報の入力ー 画面（一時保存確認登録）	6-24
エ 植物等輸入検査 ー申請情報の入力ー 画面（申請完了）	6-27
オ 植物等輸入検査 ー申請情報の入力ー 画面（一時保存完了）	6-27
6.3 輸入植物 申請情報・原本情報を照会する	6-28
ア 植物等輸入検査 ー申請情報の照会ー 画面（申請者用）	6-28
イ 植物等輸入検査 ー検査申請の詳細情報ー 画面	6-30
6.4 輸入植物検査の帳票メニューを利用する	6-34
ア 植物等輸入検査 ー帳票出力ー 画面	6-34
6.5 輸出植物 申請事項を登録する	6-35
ア 植物等輸出検査 ー申請情報の入力ー 画面（入力）	6-35
イ 植物等輸出検査 ー申請情報の入力ー 画面（申請確認登録）	6-41
ウ 植物等輸出検査 ー申請情報の入力ー 画面（一時保存確認登録）	6-44
エ 植物等輸出検査 ー申請情報の入力ー 画面（申請完了）	6-47

オ 植物等輸出検査 ー申請情報の入力ー 画面 (一時保存完了)	6-47
6.6 輸出植物 申請事項を照会する	6-48
ア 植物等輸出検査 ー申請情報の照会ー 画面 (申請者用)	6-48
イ 植物等輸出検査 ー検査申請の詳細情報ー 画面	6-50
6.7 輸出植物検査の帳票メニューを利用する	6-54
ア 植物等輸出検査 ー帳票出力ー 画面	6-54
6.8 植物共通業務 各種検索メニューを利用する	6-55
ア 植物コード検索 画面	6-55
イ 荷受人／荷送人検索 画面	6-58
ウ 共通コード検索 画面	6-59
6.9 個人辞書メンテナンス業務	6-60
ア 植物等検査 ー個人辞書 (植物コード) メンテナンスー 画面	6-60
イ 植物等検査 ー個人辞書 (植物コードセット辞書) メンテナンスー 画面	6-61
7. 帳票リファレンス	7-1
7.1 輸入植物	7-1
ア 入力控	7-1
イ 植物、輸入禁止品等輸入検査申請控	7-6
ウ 植物等検査合格証明書	7-12
エ 植物等輸入認可証明書	7-16
オ 植物検疫確認済通知書	7-20
カ 合格理由書	7-24
キ 廃棄命令通知書	7-26
ク (消毒・廃棄) 命令通知書	7-29
ケ 処分証明通知書	7-32
7.2 輸出植物	7-35
ア 入力控	7-35
イ 入力控 (再輸出)	7-40
ウ 植物等輸出検査申請控	7-45
エ 植物等輸出検査申請控 (再輸出)	7-50
付.1 メッセージ一覧	1
ア 植物検疫関連業務共通メッセージ(COM)	1
イ ポータル専用メッセージ(POT)	6
ウ 植物専用メッセージ(PQN)	8
エ 利用申込専用メッセージ(PQT)	16
オ システム管理専用メッセージ(SYS)	16
本書の読み方	iv
ア 本書の表記について	iv

本書の読み方

ア 本書の表記について

1 画面名、画面・帳票項目の表記について

- 本文中に登場する画面名、帳票名については、かぎ括弧で囲んで表記します。

例：「植物検疫関連業務 利用者情報登録画面（登録）」、「入力控」

- 本文中に登場する画面の入力項目、出力項目、帳票の出力項目については、大括弧で囲んで表記します（画面リファレンス、帳票リファレンスの表中では省略します）。

例：[申請番号]、[印刷日時]

- 本文中に登場する画面のメニュー項目、ボタンについては、大括弧で囲み、メニュー、ボタンと続けます（画面リファレンス、帳票リファレンスの表中では省略します）。

例：[ファイル] メニュー、[OK] ボタン

- 本文中に登場する画面上のリンクについては、山括弧で囲み、リンクと続けます（画面リファレンス、帳票リファレンスの表中では省略します）。

例：＜パスワードを忘れた場合はこちら＞リンク、＜ログアウト＞リンク

- キーボードのキーについては、大括弧で囲み、キーと続けます。

例：[Enter] キー、[F10] キー

ただし、複数のキーを組み合わせる場合、最後にのみキーをつけます。

例：[Ctrl] + [C] キー、[Alt] + [P] キー

2 1～5章 概要、操作手順のページ構成

⑤補足説明部

①ヘッダー

(注意)

2.3 輸入植物検査の申請メニューを利用する

申請メニューを使った操作について説明します。

ア 一時保存した申請情報を修正する

一時保存した申請情報は、修正したり、申請することができます。再度、一時保存することもできます。

注意

- 情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」「2.2 オ 申請番号を入力して情報を呼出す」を参照して、一時保存した申請情報の詳細を表示します。

ヒント

- 「植物等輸入検査 一検査申請の照会」画面で、[申請状態]の[一時保存]チェックボックスのみをチェックし、[申請年月日]欄を空欄にして検索すると、検索結果一覧に一時保存された申請情報だけを表示することができます。

2 申請メニューから[申請情報の入力(IPA, IPO)]を選択する

「申請メニュー」ボタンをクリックし、[申請情報の入力(IPA, IPO)]をクリックします。

注意

- 一時保存した申請情報を詳細画面に示した場合のみ、申請メニューに[申請情報の入力(IPA, IPO)]が表示されます。



3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「2.1 ア 申請事項を一時保存する」「2.1 イ 申請する」を参照してください。

イ 変更承認された申請情報を変更する

変更を承認された検査申請について、申請事項を変更します。

ヒント

- 申請事項を変更するには、防疫官による変更承認が行われている必要があります。

注意

- 情報の入力中に、メニュー画面から操作を行うと、画面の表示が上書きされて、入力中の情報が消えてしまうことがあります。他の操作を行うときは、必ず情報を一時保存しましょう。

1 申請情報の詳細を表示する

「2.2 ア 申請情報を検索する」「2.2 オ 申請番号を入力して情報を呼出す」を参照して、変更承認された申請情報の詳細を表示します。

ヒント

- 「植物等輸入検査 一検査申請の照会」画面で、[申請状態]の[変更承認]チェックボックスのみをチェックして検索すると、検索結果一覧に変更承認された申請情報だけを表示することができます。

2 申請メニューから[申請変更(IPB)]を選択する

[申請メニュー] ボタンをクリックし、[申請変更(IPB)]をクリックします。

注意

- 変更承認された申請情報を詳細画面に表示した場合のみ、申請メニューに[申請変更(IPB)]が表示されます。



3 申請情報を修正する

必要に応じて申請情報を修正します。

以降の操作については、「2.1 ア 申請事項を一時保存する」「2.1 イ 申請する」を参照してください。

2-19

2-20

②操作手順

③画面イメージ

④補足説明部
(ヒント)

⑥フッター

ページ要素	説明
①ヘッダー	マニュアル名と対象利用者を示します。
②操作手順	ユーザの操作手順を Step 形式で示します。
③画面イメージ	操作手順に対応する画面状態を示します。操作対象となる入力項目やボタン、リンク等は赤い枠線で囲って示します。 画面イメージの下にある矢印で始まる行は、当該画面の名称です。 操作により帳票が出力される場合、帳票名も合わせて示します。
④補足説明部（ヒント）	操作に関する補足事項（操作を行う上で知っておくと便利なことや、関連する操作など）を示します。
⑤補足説明部（注意）	操作に関する注意事項（操作を行う上で気を付けていただきたいことや、禁止事項など）を示します。
⑥フッター	ページ番号（章ごとの通し番号）を示します。

3 6、7章 画面・帳票リファレンスのページ構成

①画面・帳票名と概要説明

③入力項目

項目名	桁数	備考
入力情報		
パスワードのヒント【答え】	20 桁以内	平角、全角文字混在。利用情報登録に登録している「パスワードのヒント」に対する「答え」を入力します。

④出力項目

項目名	桁数	備考
入力情報		
パスワードのヒント【ヒント】	50 桁以内	利用情報登録に登録されている「パスワードのヒント」が表示されます。

⑤ボタン・リンク

項目名	形式	備考
戻る	ボタン	「パスワード通知 ユーザ 10 入力画面（呼出）」を表示します。
確認	ボタン	入力された「答え」がチェックされ、正しい場合は、「パスワード通知 完了画面」を表示します。

②画面・帳票イメージ

④出力項目

項目名	形式	備考
閉じる	ボタン	この画面を閉じます。

ページ要素	説明
①画面・帳票名と概要説明	画面や帳票の名称、概要説明を示します。
②画面・帳票イメージ	画面や帳票の表示イメージを示します。
③入力項目	入力項目のある画面について、入力形式や桁数上限、入力内容の補足説明を示します。
④出力項目	出力項目のある画面または帳票について、画面または帳票に出力される項目について示します。
⑤ボタン・リンク	ボタンやリンクのある画面について、ボタンやリンクの構成、実行できる操作について示します。